[発信] 松本大学入試広報室

〒390-1295 長野県松本市新村 2095-1 TEL0263-48-7201 FAX0263-48-7291 http://www.matsumoto-u.ac.jp

平成29年6月12日

報道関係各位

白馬高校および飯田 OIDE 長姫高校 上土周辺における地域づくりフィールドワークについて

梅雨の候、貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。 日頃は大変お世話になっております。

さて、松本大学は、高大連携事業として県内の各高校を対象に地域づくりに関する学習活動の支援を行なっています。今回は、上土大正ロマンの街づくり協議会の協力の下、6月14日と15日にそれぞれ白馬高校1年生と飯田0IDE長姫高校1年生が上土商店街周辺にて地域づくりのフィールドワークを実施します。白馬高校は昨年度より国際観光科を新設し、高校として県内では唯一のコミュニティ・スクールとして地域の人材育成を目指しており、本学教員が学校運営協議会にかかわり学校づくりの支援を行なっています。また、飯田0IDE長姫高校は、松本大学および飯田市と連携協定を結び、若者の地域への定着を目指す地域人教育を実施しております。

その一環として今回、松本市街地において別紙のとおりフィールドワークを行ないます。飯田 OIDE 長姫高校においては、このフィールドワークが毎年実施されていますが特に地域からまちづくりに関して提言をしてほしいテーマを設定し、より実践的なプログラムとなっています。白馬高校は、飯田 OIDE 長姫高校にて地域人教育に携わった教諭が本年度から異動したことから本年度初めてフィールドワークを行なうことになりました。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、取材方よろしくお願いいたします。

敬具

記

白馬高校 進路の日 1年生 松本フィールドワーク

日 時: 平成29年6月14日(水) 午前10時~15時30分

場 所: 上土ふれあいホールほか

参加者:白馬高校生74名 上土商店街関係者 松本大学学生 松本市関係者

飯田 OIDE 長姫高校 地域人教育 1年生 松本フィールドワーク

日 時: 平成29年6月15日(木) 午前9時30分~15時30分

場 所: 上土ふれあいホールほか

参加者: 飯田長姫高校生80名 上土商店街関係者 松本大学学生 松本市関係者

以上

[発信] 松本大学入試広報室

〒390-1295 長野県松本市新村 2095-1 TEL0263-48-7201 FAX0263-48-7291 http://www.matsumoto-u.ac.jp

白馬高校 進路の日 1年生 松本フィールドワーク

目的

- (1) フィールドスタディの手法を学ぶ(学習→調査→まとめ→発表→考察)
- (2) 地域資源を探し、活用する方法を考える
- (3) まちづくり、社会参加の意義について学ぶ
- 1. 日 時 6月14日(水) 10:00~15:30
- 2. 場 所 松本市上土地区
- 3. 対象生徒 1年生 74人(A組40人 B組34人)
- 4. 日 程
 - 8:00 学校 発
 - 10:00 市営大手駐車場(下車一移動)
 - 10:10 開講式 (上土ふれあいホール)

講義:上土のまちづくりについて(パネルディスカッション方式)

- 11:00 フィールドワーク開始 昼食はグループごとにとる
- 13:30 フィールドワークまとめ作業
- 14:30 まとめの発表
- 15:20 閉講式
- 16:00 現地発
- 5. 当日の内容
 - (1) 10:10~10:55

講義 松本上土地区のまちづくりについて

【上土地区の方の講話】 パネルディスカッション形式 30分

- ・上土地区の変遷・歴史
- ・上土地区に対するおもい
- (2) 実習 松本市内でのフィールドワーク 12グループ
 - ・まちを歩いて面白いもの(地域資源)、困ったもの(マイナスの地域資源)を5つ探す
 - ・地域の人にインタビューをする 松本の良いところと悪いところ 白馬を知っているか、 どんなイメージか(外国人)
- (3) まとめ作業・発表準備

テーマ「上土に魅力と生かしたイベントを企画する」

- ・模造紙と付箋でまとめる
- ・サポートの大学生数名
- ・発表は高校生
- ■本件に関するお問合せ先

松本大学 白戸研究室 TEL 0263-48-7200(代表)

[発信] 松本大学入試広報室

〒390-1295 長野県松本市新村 2095-1 TEL0263-48-7201 FAX0263-48-7291 http://www.matsumoto-u.ac.jp

飯田 OIDE 長姫高校 地域人教育 1年生 松本フィールドワーク

1 目的

飯田で行うフィールドワークに向け、①地域を実際に歩きながら知る、②地域にある宝物を見つける、③地域の人々とコミュニケーションをとるなどを経験する

- 2 日 時 6月15日(木) 9:30~15:30
- 3 場 所 松本市街地 (大名町・緑町・上土町・縄手) 女鳥羽川より北側 (お城側)
- 4 対象生徒 商業科1年生 80名
- 5 移動手段 借り上げバス2台(日本旅行)
- 6 行 程 7:45 学校発 (集合 7 時 30 分) リンゴの里、駒ケ岳 SA からの途中乗車可
 - 9:30 開講式(ふれあいホール) 講義「上土のまちづくりについて」(白戸洋教授、地域住民の方々) フィールドワークの説明(松本大学観光ホスピタリティ学科学生)
 - 10:30 フィールドワーク開始 ※昼食はグループごと
 - 13:00 フィールドワークのまとめ作業(ふれあいホール)
 - 14:00 フィールドワークグループ別発表
 - 15:00 全体の総括
 - 15:20 閉講式
 - 15:30 松本発
 - 17:20 学校着

7 内 容

- (1) 講義 上土の概要・フィールドワークの進め方
- (2) 実習 松本市内でのフィールドワーク

6~7人のグループ (12 グループ) に分かれ城下町 (上土・縄手・大名町・緑町)を散策し、松本らしいものを3つ以上発見する。 それについてインタビュー等で詳しく調査を行い、記録する。

- (3) まとめ作業 (大学生よりサポートを受け、高校生が発表する。)
- (4)発表はグループ別に発表した後、総括した発表を地区の方々に対して行う。